

会 議	平成29年度 第2回幸田町総合教育会議 会議録
日 時	平成29年10月5日(木曜日) 開会 午前 9時 1分 閉会 午前10時30分
場 所	幸田町役場 4階 401会議室
構 成 員	町 長 大須賀 一誠 教育委員会 教育長 小野 伸之 教育委員会 委 員 中根 晃 教育委員会 委 員 高橋 文代 教育委員会 委 員 平松 敏明 教育委員会 委 員 川口 江美子
欠 席 構 成 員	なし
傍 聴 者	なし
構成員以外の出席者	副 町 長 成瀬 敦 企 画 部 長 近藤 学 企 画 政 策 課 長 三浦 正義 企 画 政 策 課 長 補 佐 横田 隆之 住 民 こ ど も 部 長 都築 幹浩 こ ど も 課 長 長谷 優一郎 教 育 部 長 志賀 光浩 次長兼学校教育課長 牧野 宏幸 生 涯 学 習 課 長 稲熊 公孝 学校教育課教育指導監 志賀 浩美 学 校 教 育 課 長 補 佐 小塚 弘樹
会議に付した案件	○意見交換 ・教育関係予算について ・その他(多文化交流施設について)
決 定 事 項 及 び 主 な 意 見 等	・学校の先生にも、児童クラブへの関心を高く持っていただけるように連携してほしい。 ・先生の多忙化対応は、できることを検討していきたい。 ・建設中の多世代交流施設の概要を説明

発言者	発言の主な内容
企画部長	○開会の言葉
町長	<p>○あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の体育大会や中学校の新人戦では、児童・生徒の元気なところを見ることができた。今週から始まる保育園の運動会も楽しみにしている。</li> <li>・幸田町のこどもたちが、各方面で活躍し、報告に訪れてくれている。</li> <li>・10月11日（水）に長崎県島原市と姉妹都市提携をする。こどもたちの交流なども進めていきたい。</li> <li>・カンボジア派遣事業については、10人の派遣者が決まった。来年の3月に向けて活動を始めている。</li> <li>・多世代交流施設（豊坂小学校区）の建設が始まった。木造を基本としている。後程、こども課長より説明させていただく。</li> <li>・各部長と新年度予算に向けたヒアリングを進めている。本会議の皆さんのご意見も参考にしていきたい。</li> </ul>
教育長	<p>○あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町長部局の幹部と教育委員4人が揃う正式な会議の場を設けていただきありがたく思っている。教育委員には、学区、児童、生徒そして保護者の代表としてお話をさせていただきたい。</li> <li>・本日は予算がテーマになる。財政厳しい折だが、上手に予算を組み立てていけるようにしていきたい。</li> </ul>
町長	○議題(1)「教育関係予算について」説明を求める。
次長兼学校教育課長	<p>(1)「教育関係予算について」説明</p> <p>○教育関係予算の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の教育関係予算は、22億4,988万1千円であり、一般会計予算歳出予算全体（153億8千万円）の14.6%となっている。</li> <li>・予算総額が年々増加する中で、教育費も増加（平成25年度約16億円から平成29年度約20億円）している。特に平成28年度に幸田小学校整備事業（5億9千万円）、平成29年度に町民会館音響・照明修繕工事（5億3千万円）などの大規模な施設整備事業により、20億円を上回る規模となっている。</li> <li>・平成29年度の教育関係予算として、学校教育課では、小中学校への人的支援の充実や、保護者負担軽減施策、学習環境整備など継続</li> </ul>

	<p>した取り組みを進めるとともに、坂崎小学校校舎増築工事といった学校施設整備に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習課においては、生涯学習、青少年健全育成、文化財保護事業など継続した取り組みを進めるとともに、ハピネス・ヒル・幸田の施設修繕にも取り組んでいる。</li> </ul> <p>○平成29年度教育関係予算の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育総務費：188,941千円（執行率47.8%）</li> <li>・小学校費：290,467千円（執行率43.9%）</li> <li>・中学校費：159,978千円（執行率45.2%）</li> <li>・社会教育費：1,016,966千円（執行率73.7%）</li> <li>・保健体育費：593,529千円（執行率90.8%）</li> </ul> <p>○教育施設整備基金の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度末教育基金残高は約7億1,400万円の見込み</li> </ul> <p>○教育関係予算における課題および懸案事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会での一般質問、予算・決算特別委員会や校長会等での要望事項を取りまとめた。特に、平成29年9月議会では、「奨学金支給及び私立高校等授業料補助の充実」、「就学援助制度の充実」、「教員の多忙化解消」、「学校給食の無償化」、「学校普通教室におけるエアコン設置」が一般質問での話題となっている。</li> <li>・実現可能なものから予算要求を行い、予算確保できたものから取り組んでいきたい。</li> </ul>
町長	○説明に対する意見聴取
委員	○質問 ・総合体育館の進捗状況は。
生涯学習課長	○回答 ・ハピネス・ヒル・幸田の南側を候補地として、これから地権者と話をしていくとともに、候補地の不動産鑑定を発注する。ただし、財政状況を鑑み、すぐに総合体育館整備ではなく、まずは町民会館とプールの駐車場用地として土地を取得していこうと考えている。
委員	○質問 ・完成までには、相当の時間を要することになるのか。
町長	○回答 ・10年後、愛知県で行われるアジア大会の時期を目標にしたい。まずは用地確保を目指していく。現に町民会館やプールの駐車場は不足していることもあわせて対応したい。 ・体育館を早くという要望もあるが、20～30億円かかる。町民会

	<p>館も20年が経過し、多額の修繕費用が必要となる。町として大きな施設整備は総合体育館までと思っている。大きな施設は、維持管理や修繕費も大きいので、いろいろ考えながら進めていきたい。</p> <p>○課題及び要望事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校へのエアコン整備について、要望をいただいている。</li> </ul>
委員	<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても暑い教室がある。全ての部屋にエアコンを整備することが最も良いことだが、まずは特別教室から整備できたら良いと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の最上階は、特に暑く感じた。</li> </ul>
町長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校へのエアコン整備に取り組んでいる自治体もある。いろいろな考え方があるが、町としても必要経費の試算は行っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンを整備することで、夏休みを短くし、授業時間を確保するといった考え方もある。</li> </ul>
町長	○その他意見聴取
委員	<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育関係予算のみではなく、保育園の事も知れると良い。教育（小学校）と保育園（子育て）の連携が気になる。</li> </ul>
町長	<p>○上記意見に対する回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回から、子育て関係予算の状況がわかる資料を提供してほしい。</li> <li>・子育てに関連の現状について説明を願う。</li> </ul>
住民こども部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、予算に関する資料作成し、情報提供させていただく。</li> <li>・本町のこども人口は増加している。特に区画整理事業に該当する地域の保育園や児童クラブの利用者は急激に増えている。このような状況下で、保育園や児童クラブの待機児童をより少なくするように力を入れている。</li> <li>・町内に認定こども園が2園できた。これらの園も合わせて、未満児保育対応等にも力を入れていきたい。</li> <li>・関係予算も徐々に伸びている。町長の意向をくみながら、予算のある限り努力していきたい。</li> </ul>
町長	○幸田小学校の第4児童クラブについて
こども課長	<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各小学校で2～3の児童クラブがあり、105～106人の待機児童がいる。その内約70%の66人が幸田小学校であり、第4児童クラブの設置について、検討が必要となっている。</li> </ul> <p>○認定こども園の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所状況をお知らせする。あけぼの第二幼稚園：176人、みやこ</li> </ul>

	<p>認定こども園：33人（0歳～年少）、リトルラビット保育園：14人（0歳～2歳）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度の認定こども園への給付金状況としては、あけぼの第二幼稚園へ約6,000万円を給付（うち3,600万円が町費。残りは国と県から給付）した。平成29年度は、あけぼの第二幼稚園に加え、みやこ認定こども園及びリトルラビット保育園にも給付することになる。</li> </ul>
教育部長	<p>○児童クラブについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童クラブについては、こども課の所管であるが、学校教育課としても、こどもの放課後対策に協力していく。</li> <li>幸田小学校の第4児童クラブについては、こども課から相談を受けており、後日、現場確認をする予定である。校内でできるように検討・協議をしていきたい。</li> </ul> <p>○小学校と保育園の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度、幼保小中高の連絡協議会を発足した。その中で「発達支援部会」と「交流部会」を設けて、より良い子ども達の育ちについて、連携している。</li> </ul>
町長	○その他意見聴取
委員	<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会と幼児（保育）の部署が連携を取ってほしい。とにかく話ができることが大切である。本町の体制はありがたい。学校の先生にも児童クラブへの関心を高く持っていただけるように、幼保小中高の連携の中で考えていけると良い。</li> <li>幸田小学校の児童クラブの状況は心配である。児童クラブの待機の状況について、教えてほしい。</li> </ul>
こども課長	<p>○幸田小学校児童クラブの待機状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年の申込み期限（11月末）以降の申込者も含めて、全体で66人になる。1年生：2人、2年生：6人、3年生：5人、4年生：28人、5年生：24人、6年生：1人。低学年を優先的にしている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>幸田小学校児童クラブの待機については了解した。</li> </ul> <p>○先生の多忙化対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本町は良く対応してくれており、学校を見ても、このような先生方の力は大きいと思っている。先生の仕事多忙化を支えるためにも、補助的な（フリーに動ける）先生の配置について、引き続き検討をお願いしたい。</li> </ul>

	○その他 ・本光寺のお墓の崩れが気になる。何か対策してもらえると良い。
町長	○上記意見について ・保育園には、フリーの保育士が配置されていると思うが。
こども課長	・フリーではないが、週休対応の非常勤保育士や園長補佐が対応をしている。また、年少以上には1クラスに1人、加配の先生も配置しているので、1クラス（保育士）2人体制になっている。
町長	・小・中学校には、フリーに動ける先生がいないのか。
教育部長	・少人数対応等はあるが、純粋に（担任や担当がなく）フリーに動ける先生はいない。町の施策（町費対応）として、少人数学級や学級担任補助等の先生を採用している。平成30年度予算においても、反映できるようにしていきたい。
町長	・町費対応の先生は、何人いるか（介助員含む）。
教育部長	・介助員については、10人いる。教員資格はない。対象となることも達への対応のみとなり、勉強を教える、授業をすることはない。
教育指導監	・町の嘱託教員としては、16人を配置している。（少人数指導：9人、通級指導：5人、日本語指導：1人、学級補助：1人） ・その他、母国語対応：2人、用務員補助：1人、特別支援介助員：10人、図書館嘱託指導：3人を配置しており、町の関係で採用しているのは、全部で32人となる。
委員	・これだけの人を配置してくれているのはありがたい。このような方々が、担任を持つ先生のお手伝いをするのは難しいか。
教育指導監	・現状では、目的のある中で関係性があればお手伝いをしていることもあるかと思う。特別支援介助員については、内容（目的）の幅が広がっており、学校としてはありがたく思う。
委員	・特別支援に関する部分は充実している。通常クラスの先生への補助ができると、よりありがたい。
町長	・先生の多忙化対応については、できることを検討していきたい。 ○その他意見聴取
委員	○意見 ・児童クラブ等を希望していない子どもたちの居場所について、気になっている。土日も働く保護者もいるなか、コミュニティセンター等にいる人を活用することで、こどもの居場所や活動の幅も広がると思う。 ・幼保小中高の連携もできていると思うが、障がいのある子の出口（社会）をどこに求めるか。将来的に雇用していただける企業（出口）

	<p>があると良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先生は、他の人に頼んでも良いことを自身でやられることが多い。周りを見渡せる環境づくりも大事と思う。また、定期的な作業補助の人が来てくれることもありがたい。</li> </ul>
町長	<p>○上記意見の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相見駅付近に、こどもの居場所づくりの一環として、こどもたちが自由に集まれる施設を予定している。また、地域の集会施設のさらなる活用を検討していきたい。</li> <li>障がい者の就職については、「プレジョブ」等の活動を一生懸命やっ ていただいている。町としても、関係団体などと一緒になって考 えていきたい。</li> <li>先生の多忙化対応については、教育委員会事務局と考えていきたい。</li> </ul> <p>○その他、事務局からの補足事項確認</p>
生涯学習課長	<p>○本光寺のお墓の崩れへの対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年3月に国史跡に指定されて以降、修繕などを行う際は、 国との協議が必要となる。現在のところ、昭和初期の状態に戻す計 画があるが、町全体の事業との兼ね合いから、年月をかけて、途切 れることなく（少しずつ）、調査・整備を進めていく予定である。な お、東廟所のお墓より、西廟所にある肖影堂の傾きを直す方が、 優先度としては高い。</li> <li>本光寺については、島原市とのシンポジウムや文化振興展等のソフ ト面で盛り上げていきたい。</li> </ul>
町長	<p>○教育長へ意見聴取</p>
教育長	<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブについて、各学校でスペースや駐車場の問題など あると思うが、同じ学校のこどものことであるので、協力できる体 制を整えていきたい。幸田小学校については、先生の駐車場不足も 懸念される。</li> <li>教育に関して多くの予算が必要な時期である。財政部局においては、 校舎の増築や町民会館の修繕など、町民のためにやらなくてはいけ ない事業であることを理解願いたい。</li> </ul>
町長	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部局との予算調整の中で、「教育に予算が必要」ということを理由 にしている部分がある。財政部局も教育部門への予算が必要なこと は十分理解している。</li> </ul>
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も財政部局の御配慮願う。</li> </ul> <p>○まちづくりと学校について</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>幸田小学校については、急激な児童増加を受けて、短期間に立て続けに増築をしてしまったことは、反省しなくてはならない。</li> <li>大きな住宅地開発は、児童・生徒の増加にもつながり、教室確保の問題にもつながる。宅地開発と人口増加、学校整備をセットで考える必要がある。本町は、しばらく人口増加が見込まれることから、今後の対応に注意していきたい。</li> </ul>
町長	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状としては、現在の学校敷地内での増築などで対応したいと考える。学校がその場所に残ることで、それぞれの思い出を残し、守りたいと思っている。</li> <li>本町は急激に人口増加している。今後も必要に応じて、早めに対応できるよう努力する。</li> </ul> <p>▼以上で(1)本議題については、終了とする。</p> <p>○議題(2)「その他」として「多世代交流施設について」説明を求める。</p>
こども課長	<p>○「多世代交流施設の概要」説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幸田町大字六栗字西山地内に「多世代交流施設」を建設中。</li> <li>木造2階建て、建築面積453.25㎡、1階床面積約391㎡、2階床面積158㎡、合計550㎡</li> <li>木造平屋駐輪場は、ガルバニウム鋼板にて、木を覆う。</li> <li>デザインは、白・黒・ベージュの縞模様で、周辺の景観に合わせた配色となっている。名古屋大学の太幡先生が監修した。</li> <li>1階：応接室、事務室、メディア室、集会室、遊戯室、デン（こどもの隠れ家的なスペース）</li> <li>2階：子育てワークプレイス、地域活動室、図書室</li> <li>来場者駐車場：12台、職員駐車場：9台</li> <li>工期は3月20日まで、4月1日に開館を予定している。</li> <li>現在は、施設の愛称と職員の募集を行っている。</li> <li>本体工事：1億5,660万円</li> </ul>
町長	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成したら、みなさんをご案内したい。</li> </ul> <p>▼以上で(2)本議題については、終了とする。</p>
企画部長	<p>○事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度、予定していた総合教育会議は2回となる。今後は、必要に応じて開催させていただく。</li> </ul>
副町長	<p>○あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>熱心にご審議いただき感謝申し上げます。</li> <li>国の施策として、子どもたちへの投資が重要視されている。国においても、こどもたちの人生の選択肢が広がる教育予算になると良い。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>• 10月11日には、島原市と姉妹都市を提携する。今後は、幅広い交流を進めていきたい。</li><li>• 「こどもの場づくり」として、多世代交流施設を建設する。いろいろな世代が集まり、子どもたちの未来への展望が広がる楽しい場所にしていきたい。</li><li>• (町) 教育予算については、きめ細かい配慮を進める。今後とも行政への支援、ご協力をお願いします。</li></ul>
--	---